




富山県	機関名	富山県	
	部署名	商工労働部成長産業推進室商工企画課	
	電話連絡先	076-444-3245	
事業名	デザイン振興事業(一部)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■富山デザインウェブの開催支援 商品化を目的とした「富山デザインコンペティション」を核としたデザインイベントの集合体。デザイン開発の促進と、若手デザイナーの育成を目的として毎年開催。</p> <p>■デザイン系大学と連携したデザインワークショップ 県内企業のデザイン人材の確保及びデザイン思考の実践を支援するため、県内外のデザイン系大学の学生と県内企業が共同で試作品開発を行うワークショップ等を実施するなど、産学官連携による人材育成に取り組む。</p> <p>■とやまの新ブランド「美のこわけ」創出事業 R3 年度から「越中富山お土産プロジェクト」の第3弾として、県内の「美と癒し」をコンセプトとした新ブランド「美のこわけ」ブランディング及び商品開発支援のほか、認知度向上のための各種施策を実施。</p> <p>■クリエイティブ・デザイン・ハブでの新事業開発 国内外のデザイナー、企業等の多くの異業種の人材が集う拠点として平成 29 年にオープンした「クリエイティブ・デザイン・ハブ」における新商品開発・新事業創出を推進。</p> <p>■バーチャルスタジオの機能拡充 VR技術を活用したデザイン検証施設として整備した同スタジオについて、コロナ禍におけるオンライン配信ニーズに対応するため、関連設備を追加整備。既設の大型プロジェクション装置と連動することで、新商品、新ブランド発表のオンライン配信をはじめ、セミナー等各種イベントの配信にも対応。デザイン検証から情報発信までに対応する多目的スタジオとして機能拡充。</p>			
			
		写真:ブランド発表オンライン配信	
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
一部令和7年度も継続して実施予定		—	18,678 千円

<b>富山県</b>	機関名	富山県	
	部署名	商工労働部成長産業推進室商工企画課	
	電話連絡先	076-444-3245	
事業名	総合デザインセンター事業(一部)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>デザイナーの資質向上及びデザイン開発型企業の育成を目的に、富山県総合デザインセンターを中心として、商品企画からデザイン開発、販路開拓までを総合的に支援。</p> <p>■商品開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業等を対象とし、各企業の状況に応じた開発の方向性(新商品開発、パッケージデザイン、ブランド構築等)をアドバイス</li> <li>・企業とデザインセンターの共同商品開発、各種コンペ優秀作品の商品化支援</li> <li>・3Dプリンター等、商品開発に必要な試作用設備の開放・操作指導</li> </ul> <p>■販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山プロダクツ選定事業:県内で企画または製造される性能、品質及びデザイン性に優れた商品を「富山プロダクツ」として選定し、総合カタログやホームページへの掲載など販路開拓を支援。</li> <li>・デザインブランド販路開拓事業:セレクトショップ等を活用し、県内企業のデザイン性の高い商品を展示し、販路開拓を支援。 (令和3年度より、映像配信による支援を追加)</li> </ul> <p>■デザインセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業関係者等を対象にデザインの最新情報などを発信するデザインセミナーを開催。</li> </ul> <p>&lt;参考 URL&gt; <a href="https://www.toyamadesign.jp/">https://www.toyamadesign.jp/</a></p>			
			
		<p>写真:「meri」 (有)へちま産業 R7 富山プロダクツ選定品</p>	<p>配信チャンネル</p>
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
令和7年度も継続して実施予定		平成 11 年度	23,256 千円

富山県	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 コンベンション・築業物産課
	電話連絡先	076-443-2071

事業名	富山デザインフェア開催事業
-----	---------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

企業や市民にデザインへの理解を深めてもらうため、優れた広告などの商業デザイン作品の展示をする他、若手デザイナーの育成を図るため、デザインワークショップなどを行う。

- 富山デザインフェア2024
  - 主催 富山市(運営:富山デザインフェア実行委員会)
  - 期間 令和6年10月4日(金)～10月6日(日)
  - 場所 富山市民プラザ、デザインサロン富山



- 展示(展示総数 793点)
  - 「2024 TOYAMA ADC展」「日本パッケージデザイン展2024 とやま」他
  - 新聞、TVなどの広告や、ポスター、景観広告など 12展

- パッケージデザインコンペティション
  - デザイナーを目指す学生の技術力向上と本市パッケージ産業の振興を目的としたパッケージデザインコンペティションを実施。
  - ・応募資格 日本国内の大学、大学院、短期大学、専門学校に在学中の学生
  - ・テーマ 「富山の○○をつつむ」
  - ・実績 応募総数121作品、うち入賞14作品

- デザインセミナー
  - デザインについて広く一般に理解してもらうため、国内外で活躍しているトップクリエイターを講師に招き、セミナーを実施。
  - ・講師 前田 晃伸氏【アートディレクター/グラフィックデザイナー】
  - ・テーマ BEING AN INDEPENDENT GRAPHIC DESIGNER
  - ・入場者数 50人

- デザインワークショップ
  - ・要事前申込
  - ・タイトル・内容 “チョコチョコキあつめてロゴデザイナー体験” オリガミでジブンロゴデザインを作ろう！
  - ・対象年齢 小学生以上
  - ・参加者数 46人



<事業に関する情報が掲載されているサイト URL >

<https://www.city.toyama.lg.jp/business/shokogyo/1010601/1005740.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成3年度	1,869千円

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 コンベンション・築業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	デザイン振興事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■デザイン展開催補助  次の県内のデザイン関係イベントに対する補助。  (1)富山デザインウエーブ 2024  ・富山デザインコンペティション 2024 デザイン展(令和6年12月17日～26日 富山市ガラス美術館)  ・意見交換会・県内企業とのマッチング会(令和6年11月19日)  ・富山ものづくり視察ツアー(令和6年11月20日)  ・ギャラリートーク(令和6年12月21日)  (2)第64回富山県デザイン展(令和6年11月15日～17日 富山市民プラザ2F)</p> <p>■デザインサロン富山運営補助  デザインの普及啓発を行うため活動拠点として設置され、富山市デザイン協議会が運営する「デザインサロン富山」に対し、運営補助する。  &lt;事業内容&gt;  ・デザインに係る展示会及び、会議、セミナーの実施やデザインの交流ができる場を提供。  ・デザイナー相互やデザイナーと市民又は企業関係者が交流できる場所を提供。  ・十分な制作環境を有しない学生などに対し、制作に使用できる Mac などで作品を制作できる場の提供。  ・コピー機や大型プリンタの使用管理  ・デザイン関連書籍の閲覧</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	7,677千円

<b>富山県</b>	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 コンベンション・薬業物産課
	電話連絡先	076-443-2071

事業名	ポスターコーディネイト事業
-----	---------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

市民に街角でポスターに親しんでもらい、デザインの普及と街の賑わいづくりを図るため、ポスターギャラリー及びポスターパネルに市のイメージポスターやデザイン性の高いポスターを掲示する。

■実施主体 富山市デザイン協議会(事業委託)



ポスターギャラリー(3基6面)



ポスターパネル(市内各所に設置されているパネルの歩道面6箇所)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成18年度	1,277 千円

<b>富山県</b>	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 コンベンション・薬業物産課
	電話連絡先	076-443-2071

事業名	グラフィックデザイン推進事業
-----	----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

本市で作成されるイベント等のポスターのイメージを統一的に整備するため、ポスターデザインコンペを実施し、有識者から成る富山市ポスターデザイン選定委員会を設置し、富山市のイメージに相応しいポスターを選定する。

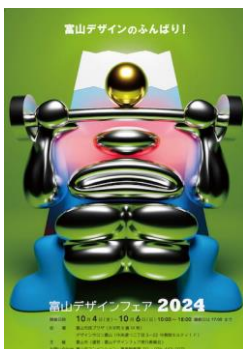
■募集テーマ  
富山デザインフェア2024(応募数 71)、第71回全日本チンドンコンクール(応募数19)、第64回富山まつり(応募数 18)、孫とおでかけ支援事業(応募数17)

■賞金  
大賞50万円 準大賞10万円 優秀賞5万円×2  
※孫とおでかけ支援事業は 大賞20万円 準大賞4万円 優秀賞2万円×2

■応募資格  
以下の要件を満たす18歳以上の方  
ポスターデザインが大賞に選定された場合、デザインを基にしたチラシ作成及び会場、その他の広告物の監修ができること。また、平日の日中に3~4回程度の打合せができること。(打合せ場所は富山市役所を予定)

■富山市ポスターデザイン選定委員会  
審査委員長 伊東 順二 氏(美術評論家/富山市政策参与)  
審査委員 中島 信也 氏(株式会社東北新社 顧問/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター)  
〃 舘鼻 則孝 氏(アーティスト)  
〃 戸田 正寿 氏(アートディレクター)  
〃 本木 克英 氏(日本映画監督協会 理事長/富山市政策参与)

■実績



富山デザインフェア2024



第 71 回全日本チンドンコンクール



第 64 回富山まつり



孫とおでかけ支援事業

事業に関する情報が掲載されているサイト URL >

<https://www.city.toyama.lg.jp/business/shokogyo/1010601/1005723.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	—	2,642 千円

<b>石川県</b>	機関名	石川県／公益財団法人石川県デザインセンター
	部署名	産業政策課／同上
	電話連絡先	076-225-1512／076-267-0365

事業名	<b>基幹産業デザイン力育成支援事業</b>
-----	------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

本県の基幹産業である機械・繊維・IT・食品等の中小企業を対象に、「デザイン」の活用促進やデザインに関連する人材育成を行う。

**1 デザイン戦略セミナー**

県内ものづくり企業や、伝統産業従事者、デザイナーを対象に、移住者から見た能登の生活や、地域の力を活かしたものづくりについてのセミナーを開催  
回数:1回 / 参加者:31人 / テーマ:「の」のはなし

**2 デザイン/新商品開発支援事業**

県内企業の自社商品開発と県内若手デザイナー育成を目的に、企業とデザイナーが協働して行う新商品開発を支援  
対象企業:4社 / 参加デザイナー:3名

**3 デザイントライアル事業**

工業デザインに関わる団体や大学が連携し、地元企業から提示された商品開発課題に対して、学生が講師の指導を受けながらデザインを提案  
対象企業:1社 / 学生:13人 / 研修会・演習:10回程度  
連携機関:石川県プロダクトデザイン協会・金城大学短期大学部



デザイントライアル事業 研修会の様子

<事業に関する情報が掲載されているサイト URL> <https://design-ishikawa.jp>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成23年度	県1,490千円 全1,990千円

石川県	機関名	石川県／金沢市／公益財団法人石川県デザインセンター
	部署名	産業政策課／クラフト政策推進課／同上
	電話連絡先	076-225-1512／076-220-2373／076-267-0365

事業名	デザイン振興事業
-----	----------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

県内におけるデザイン活用の推進やクラフト(工芸)産業の支援を目的に各種事業を実施することにより、本県産業及びデザイン業の振興を図る。

1 石川デザイン賞

デザインの普及や発展に貢献のあった企業や団体等を顕彰(3者)

2 デザイン相談・指導／情報収集・提供事業

デザインに関する各種相談への対応、県内デザイナーのデータベースの整備・運用、デザインライブラリーの運営など

3 マーケットイン商品開発事業

県内のクラフト作家等が、東京都内の百貨店における展示販売に向け、百貨店スタッフから指導を受けながら、マーケット側の視点を重視した商品開発を実施  
参加者:19名 / 研修会:2回 / 展示会場:松屋銀座(東京都中央区)  
会期:令和6年8月28日(水)～9月3日(火)



デザイン推奨事業 企画展会場

4 デザイン推奨事業

県内のデザインに優れたクラフト作家等を選定し、県内企画展出展や商品カタログの作成・配付等による販路開拓を支援  
出展者数:14者  
企画展:石川県地場産業振興センター 会期:令和7年3月19日(水)～4月8日(火)  
いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県伝統産業工芸館) 会期:令和7年5月16日(金)～7月14日(月)

5 第51回石川県デザイン展

デザインの重要性についてPRするため、県内の企業、デザイナー、学生から優れたデザイン作品を公募し、これらを一堂に展示  
会期:令和6年11月21日(木)～11月24日(日) / 会場:石川県政記念しいのき迎賓館(金沢市) / 来場者:約4,200人  
出展作品 一般:91件 学生:57件

<事業に関する情報が掲載されているサイト URL > <https://design-ishikawa.jp>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	昭和60年度	県3,500千円 市1,700千円 全7,300千円

<b>石川県</b>	機関名	石川県工業試験場
	部署名	繊維生活部 デザイン開発室
	電話連絡先	076-267-8085

事業名	企業への技術支援・研究開発事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

石川県の中小企業等を対象に、デザイン開発技術の研究/指導を通じて新製品開発やブランディングなどを支援する。

**1. 研究**

県内産業界のニーズを取り込み、企業の技術向上を目指した研究を行う。

【研究テーマ(R6)】

- ・XR 技術を活用した製品のユーザビリティ評価に関する研究(図1参照)

**2. 指導**

**(1)一般的な技術指導**

さまざまな技術課題に対して、工業試験場の研究職員が場内での面談、電話、Eメール、オンライン面談などで指導を行う。(R6 実績・404 件)

**(2)現地での技術指導**

工業試験場の研究職員が、県内の各伝統工芸産地や工業団地、個々の企業を訪問し技術指導を行う。(R6 実績・63 件)

**(3)中長期的な指導**

県内企業に対して、新製品開発における技術的課題の解決支援や、研究成果の技術移転を行う。(R6 実績・2 テーマ 11 日)

【支援テーマ(R6)】

- ・3D 技術の活用による新しいテクスチャの鋳物のデザイン開発支援
- ・3D 画像マッピング手法による九谷焼避雷器の開発支援(図2参照)

**3. 設備使用**

3D プリンタ、3D スキャナなどの機器操作実習を通じ、県内企業等のデザイン開発を支援する。



(図1) XR 技術を活用した製品のユーザビリティ評価に関する研究



(図2) 3D 画像マッピング手法による九谷焼避雷器の開発支援

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	—	—

福井県	機関名	公益財団法人ふくい産業支援センター
	部署名	デザイン振興部
	電話連絡先	0778-21-3154

事業名	福井デザインアカデミー開催事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【目的】

消費者ニーズの多様化の中で、ブランディングは当該商品を差別化し商品力をアップする手法として重要度が増しており、一連の活動をマネジメントできる人材を養成するとともに、そのような人材が活躍できる企業風土作りに向け、企業経営者層の理解の促進を図る。

【事業内容】

(1)「ブランディング&商品開発講座」の開催

内容 :現状分析・商品設計・視覚伝達の3部構成で、それぞれの専門家による講義(ワークショップを含む)を開催した。

開催時期:令和6年7月12日~令和7年1月10日(全12回)

開催場所:福井県中小企業産業大学校

受講者 :21名(製造業・サービス業・飲食業 等)

講師 :鷹屋 信隆 氏(デザインアシスト)

平田 喜大 氏(エルゴデザインスタジオ/代表)

左合 ひとみ 氏(株式会社左合ひとみデザイン室/代表)

水野 美紀 氏(グラフィックデザイン晴れのひ./代表)

高山 友樹 氏(he/rbest/代表)

受講料 :50,930円(税込)



(2)「デザインレクチャー」の開催

内容 :デザインの活用によって成長が期待される幅広い業界に対して各ニーズに応じたレクチャーを開催した。

開催時期:令和6年6月7日~令和6年11月27日(全14回)

開催場所:サンドーム福井ものづくりキャンパス

受講者 :40名(製造業・サービス業・飲食業 等)

講師 :鷹屋 信隆 氏(デザインアシスト)

受講料 :無料

<参考 URL > <http://www.sankan.jp/fmc/>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成11年度	3,080千円

<b>福井県</b>	機関名	公益財団法人ふくい産業支援センター
	部署名	デザイン振興部
	電話連絡先	0778-21-3154

事業名	産業デザインプロデュース事業
-----	----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

**【 目的 】**

消費者ニーズの多様化の中で、商品や販促ツール等へのデザイン活用はもとより、市場ニーズの把握から商品企画、販売までのプランディングなど一連のマーケティング活動による商品の差別化、商品力のアップが重要である。そこで、一連の活動をマネジメントできる人材が不足している企業に対して、専門的な指導・助言ができる人材を派遣し、より多くの県内企業のプランディング等の活動を促進する。

**【 事業内容 】**

**(1)デザイナー派遣(有料)**

具体的な課題を有する企業に対して、課題に適合した県内専門家を派遣することで、企業プランディング、商品や販促ツール等のデザインについて指導を行う。

・実施回数 延べ 21回 (4社)

なお、専門家謝金の 1/2 を企業負担とする。

**(2)グループカウンセリング(無料)**

同一課題を持つ企業グループに対し、評価指導を行い、今後の方針策定を支援する。

・1グループあたり 1~2回

・実施回数 延べ 7回



<参考 URL > <http://www.sankan.jp/fmc/>

令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成10年度	1,859 千円

<b>福井県</b>	機関名	公益財団法人ふくい産業支援センター
	部署名	デザイン振興部
	電話連絡先	0778-21-3154

事業名	ふくいまちなかクリエイティブズステーション開設事業
-----	---------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

**【 目的 】**

近年、民間や行政においてはデザイナーをはじめとするクリエイターと協働し、政策やまちづくり、企業のブランディングなど様々な取り組みに「デザイン思考」を導入する活動が進んでいる。クリエイター、事業者、県民が気軽に交流し、デザインに触れてもらえる拠点を福井駅周辺のまちなかに設けることにより、多様な社会のニーズに対応できるデザイン・クリエイティブ人材の確保・育成を図るとともに、県民へのデザイン啓発、デザイン思考導入の強化を図る。

**【 事業内容 】**

**(1)デザイン・クリエイティブ振興拠点の開設**

内容 :クリエイター、事業者、県民が気軽に集まり交流できる拠点を福井駅周辺のまちなかに新たに開設し、デザインに関する相談窓口を設けるとともに、最適なクリエイターを紹介およびマッチングを行った。また、クリエイター同士の情報交換等の場として有効活用した。

名称 :ふくいクリエイティブホーム Cream  
 開設日 :令和6年11月11日  
 利用人数:484名(相談、交流、打ち合わせ、見学等)  
 マッチング件数:15件

**(2)ふくいクリエイティブホーム Cream オープニングイベント**

内容 :ふくいクリエイティブホーム Cream のオープニングイベント(挨拶、基調講演、トークセッション)を実施した。

開催日 :令和6年11月11日  
 開催場所:越乃バレー、ふくいクリエイティブホーム Cream  
 参加者 :100名

講師 :山出 淳也 氏(Yamaide Art Office 株式会社/代表取締役)  
 トークセッション登壇:山出 淳也 氏(Yamaide Art Office 株式会社/代表取締役)  
 景山 直恵 氏((一社)福井県クリエイター協会/代表理事)  
 坂田 守史 氏((一社)福井県クリエイター協会/理事)  
 新山 直広 氏((一社)福井県クリエイター協会/理事)



**(3)Cream 専用サイト、クリエイターバンクの構築**

Cream のホームページ、SNS アカウントを制作し、活動内容の周知を行った。また、県内クリエイター人材情報をデータベース化した「クリエイターバンク」を制作し、クリエイター間での情報共有や人材掘り起こし等に活用した。(登録者数 84 名)

**(4)デザイン・クリエイティブ人材育成やデザイン啓発のためのイベント開催**

**①クリエイター交流会**

内容 :県内クリエイターを主な対象として、様々な切り口によるグループでの勉強・交流会や外部クリエイターを招聘してのセミナー等を実施した。  
 開催時期:令和6年8月23日~令和7年3月13日(全11回)  
 開催場所:越乃バレー、ふくいクリエイティブホーム Cream ほか  
 参加者:387名



**②啓発セミナー**

内容:県内のデザインリテラシー向上を図るため、著名クリエイターによる講演、トークセッションを実施した。

開催日:令和7年1月31日  
 開催場所:越乃バレー  
 参加者:74名

講師:齋藤 精一 氏(パノラマティクス/主宰)  
 トークセッション登壇:齋藤 精一 氏(パノラマティクス/主宰)  
 内田 友紀 氏(RE:PUBLIC)  
 坂田 守史 氏((一社)福井県クリエイター協会/理事)  
 新山 直広 氏((一社)福井県クリエイター協会/理事)



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	17,708千円

<b>福井県</b>	機関名	福井県工業技術センター／公益財団法人ふくい産業支援センター
	部署名	企画支援部デザイン推進室／デザイン振興部
	電話連絡先	0776-55-0664／0778-21-3154

事業名	サンドーム福井 ものづくりキャンパス運営事業
-----	------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

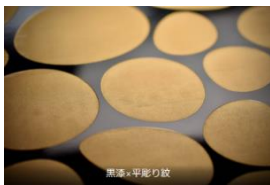
**【目的】**

福井ものづくりキャンパスにおいて、ものづくり産業の振興や人材育成の拠点として活用するために、ものづくり企業関係者、職人、学生など幅広い層を対象にしたものづくりに役立つ講座・教室を開催する。また、デザインラボの機材の維持を行うことで円滑な運営を図る。

**【事業内容】**

**(1)新商品開発、販売、商品PR力の強化および人材育成としての拠点運営管理(福井県工業技術センター)**

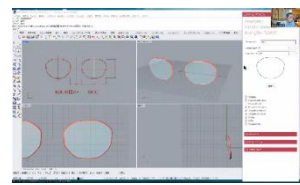
県内デザイナー、ものづくり企業向けの実践的な講座を開催するほか、デザインセンターによる新商品開発、デザイン支援やデザインラボでの試作品製作を行った。ものづくり企業から職人、学生まで幅広く対応。



デザインラボの試作機器を活用した共同研究事業により開発された加飾技法の一例



デザインラボでの試作を経て商品化された商品(左:耳かけ式のマスク、右:チョコレートのパッケージ)



デザインラボの試作機器を活用した商品開発研究から派生した眼鏡枠のデザイン業務省力化プログラム

**(2)福井ものづくりキャンパス普及のためのデザイン×ものづくり啓発イベント((公財)ふくい産業支援センター)**

**① 親子を対象とした産地訪問型ワークショップを開催**

- ・MONO CAN キッズ探検隊 in 土直漆器(参加者5組12名)  
日時:令和6年11月30日(土) 10:00~11:30  
講師:土直漆器の漆職人(越前漆器の製作用具や伝統工芸士の作品も鑑賞)  
内容:職人の皆さんに丁寧に教えていただきながら、色漆を使って世界に一つだけのお箸作りに挑戦。それぞれのペースで納得がいくまで思い思いに取り組んでいた。
- ・MONO CAN キッズ探検隊 in 龍泉刃物(参加者4組11名)  
日時:令和6年12月14日(土) 10:00~11:30  
講師:龍泉刃物の刃物職人  
内容:職人さんたちに教えていただきながら、世界に一つだけのマイスプーンを制作。完成したスプーンでプリンアラモードを食べ、心もお腹も満たされる貴重な体験となった。



**② 伝統工芸品を活用した食の体験イベントを開催**

- ・MONO CAN 親子でつくろう!デザートクレープ(参加者6組15名)  
日時:令和6年9月14日(土) 14:00~16:00  
講師:エスポワール オーナーシェフ 椿原徹也氏  
内容:越前打刃物を使ってフルーツをカットすると、その切れ味に感動する親子が続出。伝統工芸の技術にも触れながら、心もお腹も満たされる充実した時間となった。
- ・MONO CAN 大人のクラフト教室 la clarté X RYUSEN JAPAN(参加者30名)  
日時:令和7年3月2日(日) 13:30~15:30  
講師:薪火の見えるレストラン ラクラルテ オーナーシェフ 松下ひかり氏  
内容:生ハムやチーズを専用ナイフでカット。さらに龍泉刃物の増谷会長による包丁の使い方講座も行われ、「次回の開催が待ち遠しい」との声が多く寄せられた。



**③ メディア等を活用した福井ものづくりキャンパスの広報**

- ・MONO CAN ものづくりラジオ  
FM福井朝のワイド番組「Morning Tune」にて、伝統工芸やものづくりに関わる方をゲストに招いてのインタビューコーナー「ものづくりラジオ」を放送し、Facebook、Instagramで広報した。さらに、収録の様子を撮影した動画をMONO CANのYouTubeチャンネルにアーカイブした。(参考:ラジオR06年 聴取者数:およそ105,000人(全7回放送))

<参考 URL > <http://www.sankan.jp/fmc/>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成28年度	7,743千円

岐阜県	機関名	岐阜県
	部署名	商工労働部地域産業課
	電話連絡先	058-272-8194

事業名	伝統工芸品デジタル促進等補助金
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)
-------------------------------------

伝統産業に携わる事業者がウィズコロナ・アフターコロナ社会を見据えて行うECサイトの構築、デジタルを利用した情報発信、自社商品開発等の事業を助成する。

1 補助対象者

- ① 国が指定する伝統的工芸品の指定組合または県が指定する郷土工芸品の指定組合
- ② 国が指定する伝統的工芸品の指定組合の構成員または県が指定する郷土工芸品の指定組合の構成員
- ③ 伝統工芸品販売者等

2 補助事業等

(1) 補助対象事業

- ・デジタル活用事業 (ECサイトの構築・改修、ECサイトでのフェア開催、SNS等を活用した情報発信事業)
- ・展示会等出展事業 (国内外の展示会、見本市、商談会、物産展等への出展・開催事業)
- ・商品開発・改良事業

(2) 補助率

補助対象経費の1/2

(3) 補助額上限

上記補助対象者のうち、①該当事業者100万円/②③該当事業者30万円

(4) 事業期間

交付決定日～令和7年2月28日(金)

3 募集期間

令和6年4月9日(火)～随時受付

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
令和6年度で事業終了	令和4年度	1,500千円

<b>岐阜県</b>	機関名	岐阜県
	部署名	商工労働部地域産業課
	電話連絡先	058-272-8361

事業名	中小企業販路開拓等支援事業費補助金
-----	-------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

1 補助対象者

地場産業に係る製造業を営む県内中小企業者(小規模事業者を除く)、県内地場産業の組合、実行委員会等  
 ※地場産業 陶磁器、繊維・衣服、和紙、刃物、木工等(機械部品、水栓バルブ、プラスチック、食品等含む)に係る製造業

2 補助事業等

①見本市等出展・開催事業

補助対象事業者	補助対象事業	補助上限額※1
製造業に属する県内中小企業者	海外見本市等への出展、海外見本市等の開催	最大 100 万円
県内地場産業の組合、実行委員会等	国内・海外見本市等への出展、国内・海外見本市等の開催	最大 250 万円

②商品開発・改良、担い手育成、市場調査事業

補助対象事業者	補助対象事業	補助上限額※1
製造業に属する県内中小企業者、県内地場産業の組合、実行委員会等	商品開発・改良、担い手育成、市場調査	最大 250 万円

③県産品フェア開催事業

補助対象事業者	補助対象事業	補助上限額※1
製造業に属する県内中小企業者	EC サイト※2 での県産品フェア開催	最大 25 万円
県内地場産業の組合、実行委員会等	EC サイト※2 での県産品フェア開催、県内での県産品フェア開催	最大 250 万円

○補助率 補助対象経費の1/3(組合等にあつては1/2)

○事業期間 交付決定日～令和7年2月28日(金)

3 募集期間

令和6年4月5日(金)～5月10日(金)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和2年度	32,000 千円

愛知県	機関名	愛知県	
	部署名	経済産業局 産業部 産業科学技術課 研究開発支援グループ	
	電話連絡先	052-954-6370	
事業名	知財経営総合支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内の中小企業等に対し、「デザイン経営」の普及啓発及び定着を図ることを目的にセミナー・ワークショップを開催。</p> <p>ワークショップ「カラダで学ぶデザイン思考」  日時:2025年2月17日(月)13時30分～17時  場所:ウインクあいち 18階 セミナールーム(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)  講師:株式会社RW 代表取締役  株式会社菰野デザイン研究所 取締役  ライブデザインスクール リードデザイナー  稲波 伸行 氏  参加人数:8名 / 主催:特許庁、愛知県</p> <p>URL: <a href="https://www.pref.aichi.jp/press-release/aichi-chizai/design2024.html">https://www.pref.aichi.jp/press-release/aichi-chizai/design2024.html</a></p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和3年度	-

<b>愛知県</b>	機関名	名古屋市
	部署名	経済局産業労働部産業企画課
	電話連絡先	052-972-2412

事業名	クリエイティブ産業創業支援事業「クリエイターズショップ・ループ」
-----	----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

クリエイターの創業等を支援するため、クリエイター創業支援スペース「クリエイターズショップ・ループ」を設置し、販売・デザイン等の専門家によるアドバイスを受けながら商品の試験販売や活動紹介を実施できる場所を提供

【内容】

- 商品販売と活動紹介の場としての売場スペースの提供
- 商品の開発、ディスプレイ、販売促進の相談・指導、その他広報支援
- ワークショップなど顧客ニーズ把握のための機会提供

出店期間:令和6年4月26日～令和7年3月30日

出店審査:書類審査と面接

審査基準:応募資格、活動実績、創業計画、将来性、商品内容、サンプル商品など

出店者数:16者(通年出店5者+約40日間ごとに入替の期間出店10者)  
費用:無料(※若干の諸費用、販売手数料あり)

企画運営:株式会社国際デザインセンター

<参考 URL> <https://loop.idcn.jp>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成23年度	17,649千円

<b>愛知県</b>	機関名	名古屋市
	部署名	経済局産業労働部産業企画課
	電話連絡先	052-972-2412

事業名	デザイン活用によるサステナブルビジネス展開支援事業「サスティーンナゴヤ」
-----	--------------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

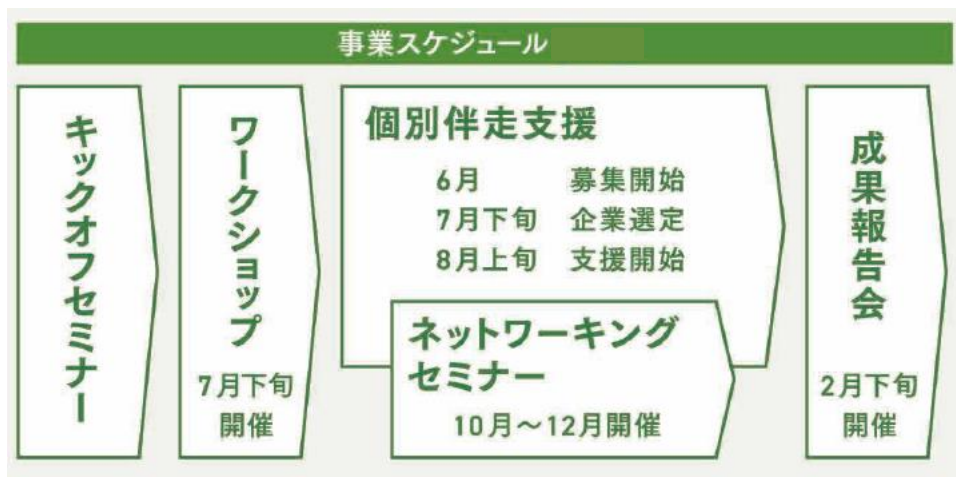
市内中小企業の競争力強化を図るため、デザインを活用し、SDGsの推進につながるサステナブルビジネス展開を支援

- (1) セミナー等の開催  
 ビジネス展開の動機づけや方向性の検討を行うキックオフセミナー及びワークショップ等を実施  
 キックオフセミナー 41名参加  
 ワークショップ 21名参加  
 ネットワーキングセミナー 21名参加
- (2) 専門家派遣による個別伴走支援  
 新商品・新サービスの開発や広報・マーケティング戦略等に関して、各社の取組みに応じて中小企業診断士やデザイナーなどの専門家による伴走支援を実施 8者支援
- (3) 成果発表・情報発信  
 伴走支援を受けた8者による成果発表を実施 35名参加  
 SDGsの推進に取り組む企業や人材の裾野を広げるため、成果事例等をウェブサイトやSNS等で発信

主催 公益財団法人名古屋産業振興公社/企画運営 株式会社国際デザインセンター

<参考 URL> <https://www.sustain-nagoya.net/>

<事業スケジュール>



<ワークショップの実施風景>



<専門家派遣による個別伴走支援の実施風景>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	25,000千円

<b>三重県</b>	機関名	三重県	
	部署名	雇用経済部県産品振興課	
	電話連絡先	059-224-2336	
事業名	三重グッドデザイン(工芸品等)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内の伝統産業・地場産業の商品から、機能性、デザイン性に優れた革新的な商品を「三重グッドデザイン(工芸品等)」として選定(全 65 商品、41 事業者選定)。</p> <p>[令和6年度の実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■三重グッドデザインの選定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに6商品を選定</li> </ul> </li> <li>■三重グッドデザイン選定品の情報発信、販売促進支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外のフェアや展示会等で、リーフレットを配布</li> <li>・県内百貨店や首都圏のショップでフェアを開催し、展示販売や選定事業者によるワークショップを実施(令和7年2月~4月)</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;参考 URL &gt;  <a href="https://www.pref.mie.lg.jp/CHISHI/HP/87520000001.htm">https://www.pref.mie.lg.jp/CHISHI/HP/87520000001.htm</a></p>			
			
都内(三重テラス)での展示販売			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
令和7年度は選定商品のプロモーションを実施予定		平成 26 年	1,063 千円

<b>三重県</b>	機関名	三重県
	部署名	雇用経済部県産品振興課
	電話連絡先	059-224-2336
事業名	多様な連携による商品開発・価値向上支援事業(オール三重プロジェクト事業)	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>伝統産業・地場産業事業者及び食関連事業者を対象に、多様な事業主体が地域や業種を越えて連携したコラボレーション商品の開発や、エシカル消費に対応した付加価値の高い商品の開発を行うための連続講座を開催。</p> <p>[令和6年度の実績]</p> <p>■参加事業者数 15 事業者 [内訳] 伝統産業・地場産業事業者 5 事業者 食関連事業者 10 事業者</p> <p>■講座実施回数 6回 (うち1回は、商品開発・価値向上に係るウェブセミナーを実施)</p> <p>■開発商品数 15 商品 [内訳] コラボレーション商品 7 商品 自社開発商品 8 商品</p> <p>■開発商品の展示販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の3店舗で POP UP を実施(令和7年2月~3月)</li> <li>・無印良品銀座では、参加事業者によるワークショップを実施</li> <li>・神戸市内を中心とした複数店舗で食関連事業者の食材を使用した料理の提供</li> </ul> <p>■国内外への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特集記事を雑誌(紙面およびオンライン&lt;国内向け・海外向け&gt;)に掲載</li> <li>・県広報紙に特集記事を掲載</li> </ul> <p>&lt;参考 URL &gt;  <a href="https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031100530.htm">https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031100530.htm</a></p>		
令和7年度実施予定		開始年度
リニューアルして実施予定		令和2年度
		予算額
		13,022 千円



都内(無印良品 銀座)での展示販売

中部経済産業局	機関名	中部経済産業局
	部署名	資源エネルギー環境部 資源・燃料課
	電話連絡先	052-951-2781

事業名	SS 事業者向けデザイン経営ワークショップ事業
-----	-------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【事業内容】

全国の SS 数は、ガソリン需要の減少や後継者不足等により、平成6年度末をピークに減少し続けている。当局では、令和 5 年度に SS 事業者の経営活性化による地域への安定的な燃料供給を継続することを目的として、12の SS 事業者を対象に、デザイン思考を用いた新サービス・新事業の展開等に取り組む契機となるワークショップを開催。令和 6 年度は、これらの企業のうち次のステップに至った3社を対象に、自社らしさのブランド化からマーケティング、広報に至るまでを一貫して取り組む全4回のワークショップを開催。

○第 1 回:「ブランドとは『約束の力』」～ペルソナ設定、ブランドプロミス設定～

日時:2024 年 10 月 29 日(火) 13:00～16:00

○第 2 回「ブランドデザインツール」～心をつかむチラシ作成～

日時:2024 年 11 月 28 日(火) 13:00～16:00

○第 3 回:「デジタルマーケティング」～ブランドキーワード作成～

日時:2024 年 12 月 24 日(火) 13:00～16:00

○第 4 回:「ブランドメディア発信」～実践型プレスリリース作成～

日時:2025 年 1 月 28 日(火) 13:00～16:00

《ワークショップ実施風景》



令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
他機関にて同趣旨の事業を実施予定	令和5年度	996千円

中部経済産業局	機関名	中部経済産業局
	部署名	地域経済部 イノベーション推進課 知的財産室
	電話連絡先	052-951-2774

事業名	令和6年度デザイン経営支援による知的財産(意匠・商標)活用促進事業
-----	-----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

中部経済産業局では、管内(愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県)の中堅・中小企業が、地域に根ざしたデザインプロデューサーとチームを組み、デザイン経営の考え方を活用しながら新規事業創出やブランディング、事業承継などの課題の解決に向けた活動を促す「デザイン経営支援プログラム」を実施。

<事業内容>

■デザイン経営セミナー&プログラム説明会

・デザインプロデューサー向け

日時:令和6年9月25日(水)10:00~12:00

場所:ウイנקあいち/オンライン

・企業向け

【金沢会場】

日時:令和6年9月24日(火)14:00~16:00

場所:ITビジネスプラザ武蔵/オンライン

【名古屋会場】

日時:令和6年9月25日(水)14:00~16:00

場所:ウイנקあいち/オンライン

■プログラム参加企業・デザインプロデューサーの募集

(企業3社、デザインプロデューサー3名を選定)

■プログラム(伴走支援)実施(計3チーム)

■成果発表会

日時:令和7年3月3日(月)13:00~16:00

場所:Open Innovation Biotope“Cue”/オンライン

・支援趣旨説明

・デザイン経営支援事業成果発表(3チーム)

・トークセッション

・デザイン経営セミナー活動報告



<参考 URL>

[https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/event\\_2024/20250205/index.html](https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/event_2024/20250205/index.html)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
-	令和6年度	-

<b>中部経済 産業局</b>	機関名	中部経済産業局
	部署名	産業部 流通・サービス産業課
	電話連絡先	052-951-0597

事業名	「地域ブランディングを考える」 ～地域ならではの価値をブランドにするための考察&体験～
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

日本では、地域の実情にあわせた暮らしが営まれ、各地域ならではの多様な「産業」「食」「文化」「伝統」が存在している。当局では、そういった地域ならではの価値を地域内外へ魅力的に発信していくことを目的に、地域ブランディングに関心のある自治体関係者、観光関係者、商工会議所等の地域支援団体関係者を対象に地域団体商標等の知的財産を活用するなど、価値を守りつつ育てる「地域ブランディング」について、全国での好事例やプロモーション施策の構築ワークから実践的に学ぶことができるイベントを開催。

〈事業内容〉

日時:2025年2月17日(月) 13:00~16:30  
 場所:ウイノクあいち1204号室(名古屋市中村区名駅4-4-38)  
 参加人数:50名程度(対面参加者のみ)

- 第1部 基調講演 事例から学ぶ「地域ブランディング」  
 講師:株式会社ソフトワーク ゆえんユニットリーダー 二本柳 友彦 氏  
 内容:二本柳氏のこれまで従事した事業の経験・知見・ネットワークを活かした様々な地域ブランディングの取組事例を紹介。その中でも地域の持続的な体制を構築した諏訪市と伝統的文化を観光プロモーションに繋げた鉦路市のプロジェクトについて詳しく紹介。
- 第2部 ワークショップ 体感する「地域ブランディング」  
 講師:井田幸希事務所 ブランドプロデューサー 井田 幸希 氏  
 内容:「ユーザー体験を深掘る」ことをテーマに、地域に根ざしたブランディング実践を自分ごととして実践するために、リアルなペルソナ像を設定し、ツアーを企画するワークを実施。

「地域ブランディングを考える」  
 ～地域ならではの価値をブランドにするための考察&体験～

2025年 2月17日  
 13:00 - 16:30  
 (12:30 受付開始)

会場  
 ウイノクあいち  
 1204号室  
 (名古屋市中村区名駅4-4-38)

「地域ブランディング」に  
 関心がある方  
 観光関係者  
 自治体関係者  
 観光事業者等の地域支援関係者等  
 申込

定員  
 40名(先着順)

参加費無料

申込先  
 中部経済産業局 産業部 流通・サービス産業課  
 担当:info@okb-kri.jp

(当日の様子)



〈参考 URL〉

[https://www.chubu.meti.go.jp/c52kanko/event\\_2024/20250129/index.html](https://www.chubu.meti.go.jp/c52kanko/event_2024/20250129/index.html)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
-	令和6年度	-